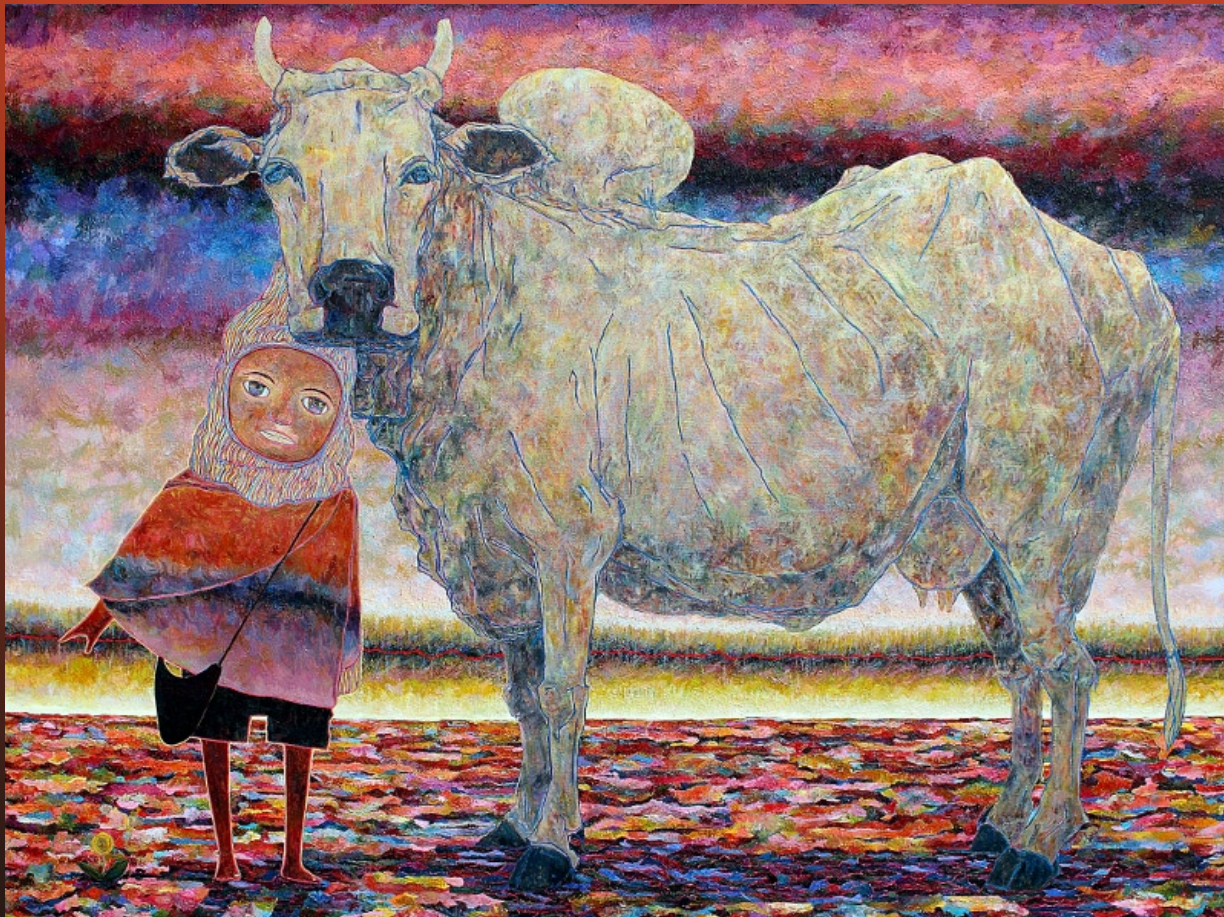




再会





# 山田秀寿

Yamada Hidetoshi

## ‘再会’

Saikai

## ギャラリー・エフ

2016年11月11日(金)～27日(日)

火曜定休日 11 - 27 Nov. 2016 Closed: Tue

11月23日(祝) 13～16時「福島の子猫の譲渡会」開催

*Gallery éf*

12:00～19:00 (最終日は17:00まで)

東京都台東区雷門 2-19-18 Tel 03-3841-0442

2-19-18 Kaminarimon Taitoku, Tokyo

[www.gallery-ef.com](http://www.gallery-ef.com)



A: 都営浅草駅: A5出口二軒隣

G: 銀座線浅草駅: 2番出口徒歩1分

\* 江戸通り／雷門郵便局向かい



<http://www.hidetoshiyamada.com/Ver.2.0-Top.html>

[hidetosh.yamada@gmail.com](mailto:hidetosh.yamada@gmail.com)



2016

# ‘再会’

山田秀寿

at

*Gallery éf*

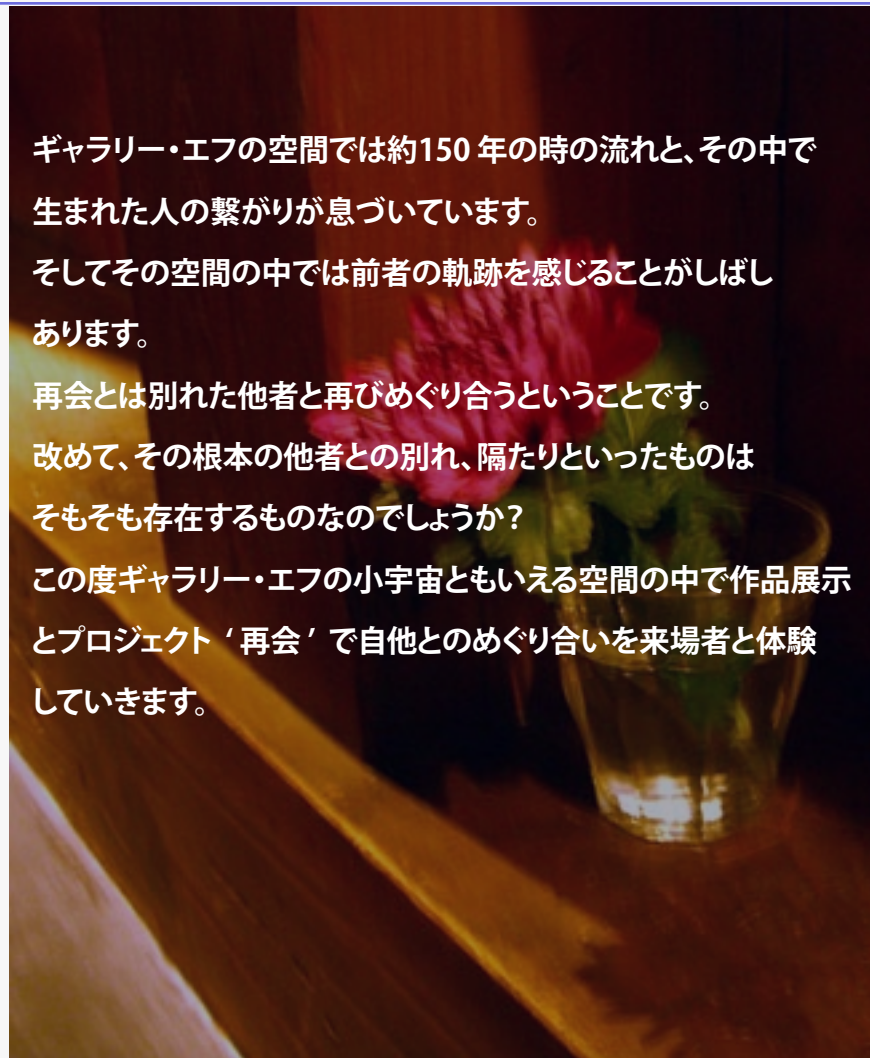
ギャラリー・エフの空間では約150年の時の流れと、その中で生まれた人の繋がりが息づいています。

そしてその空間の中では前者の軌跡を感じる事がしばしばあります。

再会とは別れた他者と再びめぐり合うということです。

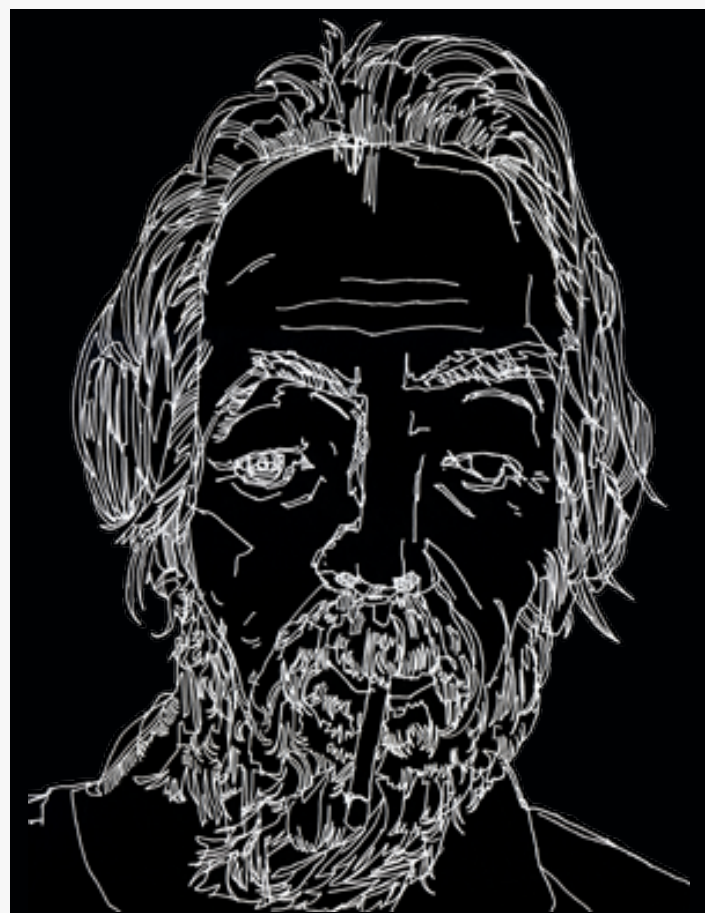
改めて、その根本の他者との別れ、隔たりといったものはそもそも存在するものなのでしょうか？

この度ギャラリー・エフの小宇宙ともいえる空間の中で作品展示とプロジェクト‘再会’で自他とのめぐり合いを来場者と体験していきます。

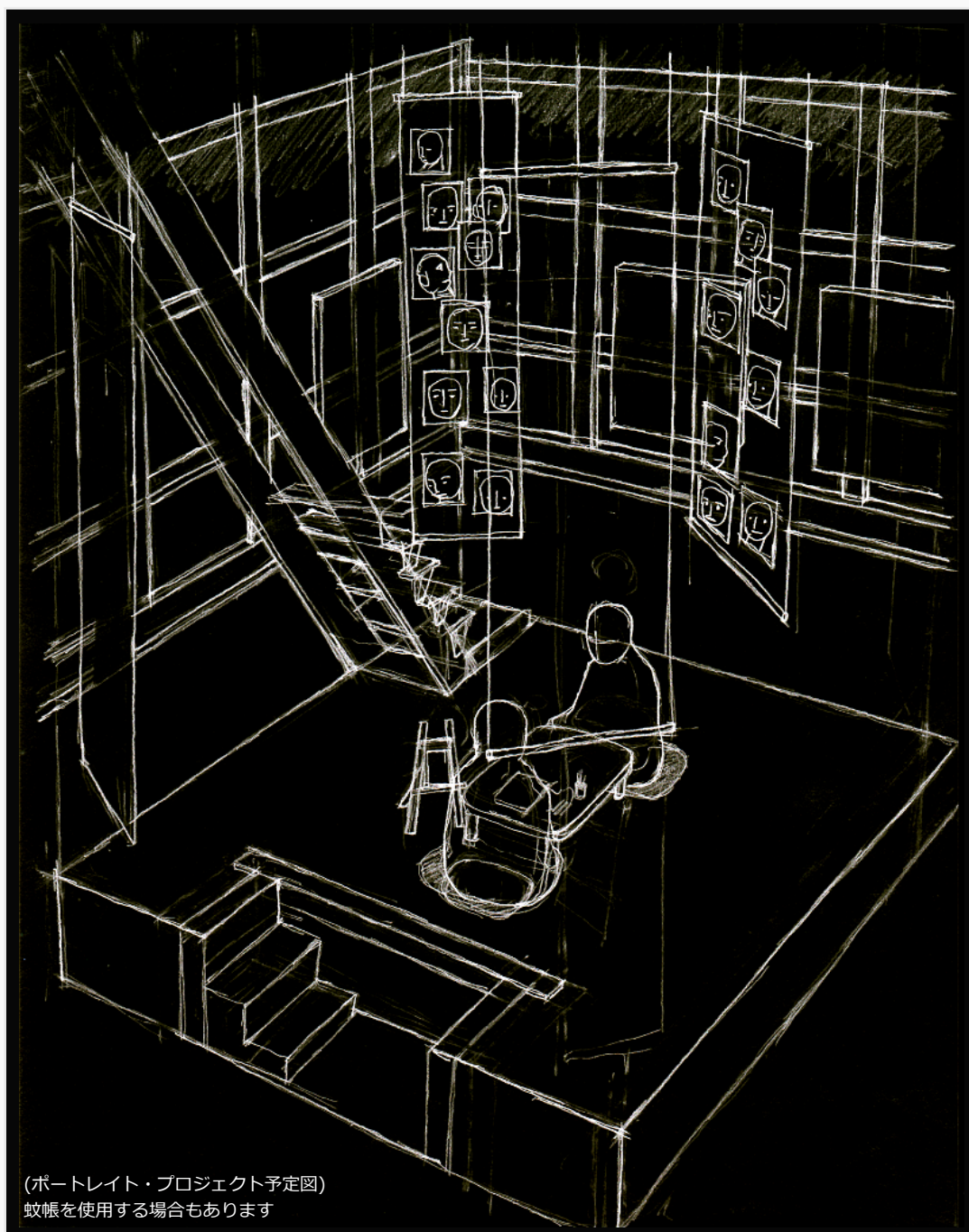


## ポートレート・スケッチ・プロジェクト

今回のプロジェクトでは展示空間にて10～15分程度、来場者から参加可能な方と直接対面し、ポートレート(肖像画)・スケッチを作成し、展示会場に随時配置していきます。



- 展示空間1階にて来場者で参加可能な方と対面し、肖像スケッチを10～15分の時間内に制作。
- 完成スケッチは空間所定場所に随時展示していく。(事前に参加者の了承を得る)
- プロジェクトの記録、検証等を後日発表する。参加者の画像等はスケッチ作品、関係者を除きネット等での公開は一切行わない。
- ポートレートは展示終了後に参加者でご希望の方には贈呈とする。  
スケッチはファイル等に収納し一か月程度ギャラリー・エフ、カフェの所定場所に置かれ、再来店時にお引き取り頂く。またご希望の方にはゆうメール着払い(着払い料金201円)で郵送対応をする。  
問い合わせ等は作家が行う。12月のエフの‘月夜の森’等、イベント開催時にスケッチのお引き渡しのみの対応は出来ません。後日作家HPにてお引き取り状況等の情報を掲載致します。

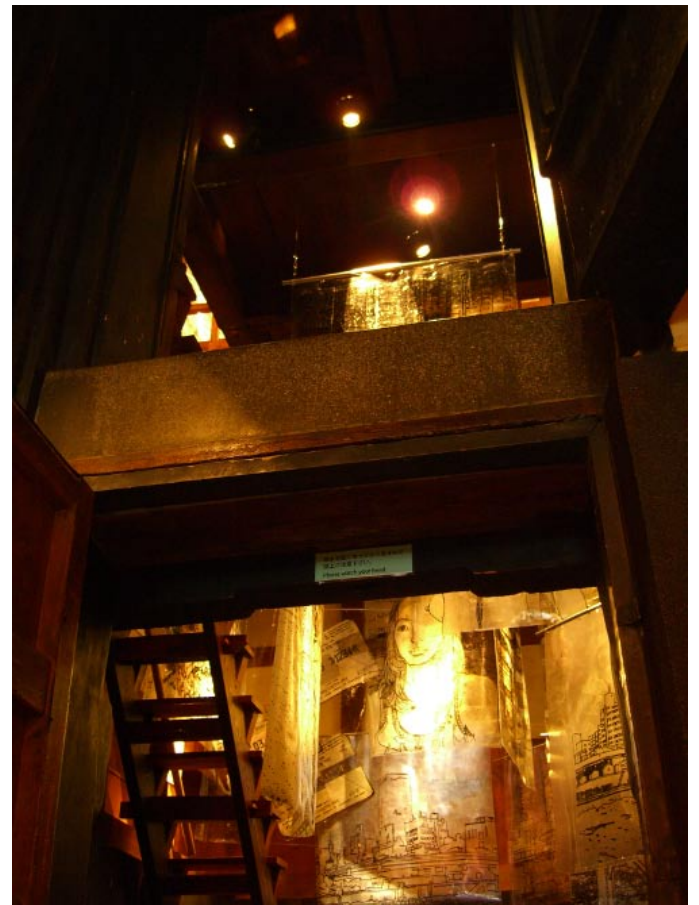
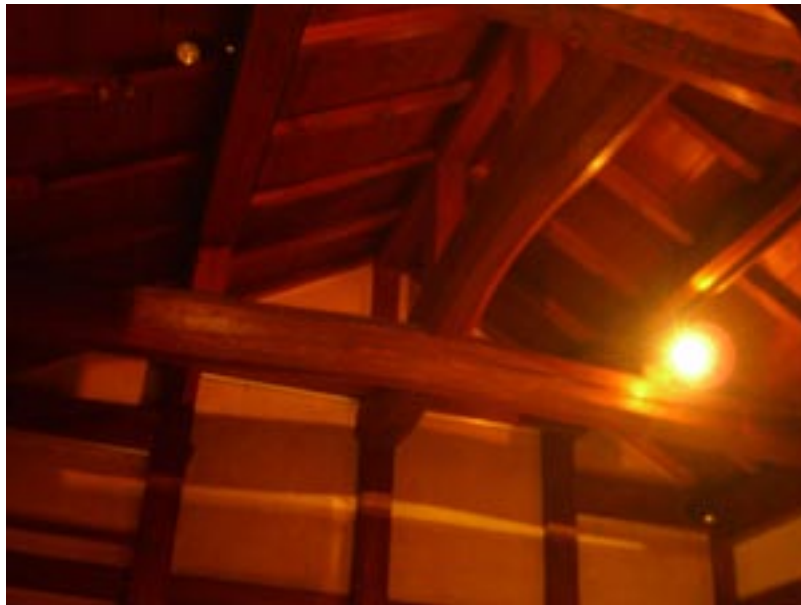


(ポートレート・プロジェクト予定図)  
蚊帳を使用する場合もあります

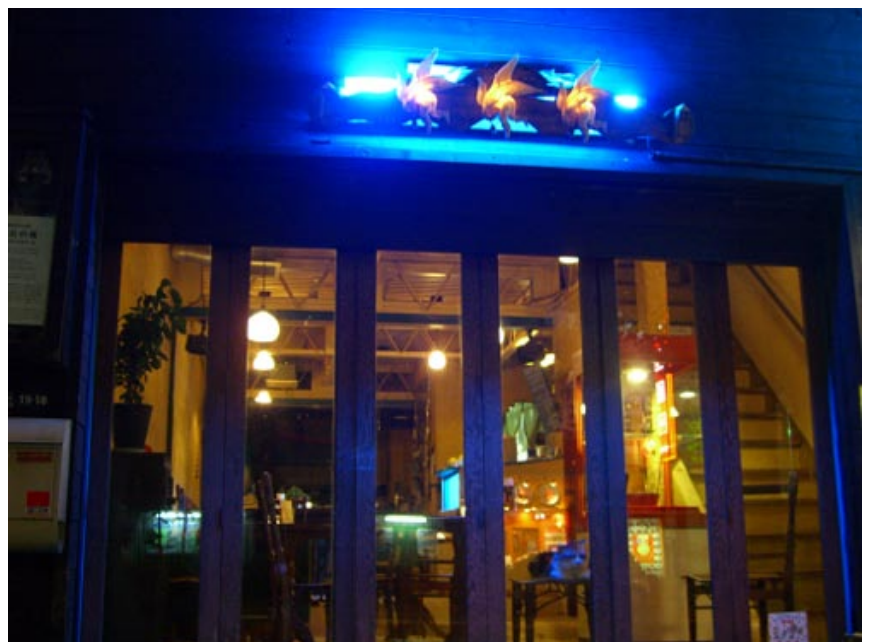




1868年(慶応4年／江戸時代末期)、浅草に材木問屋の内蔵として建てられた土蔵を、有志のアーティストたちが再生したアートのスペース。1996年改装工事、1997年4月オープン、1998年文化庁登録有形文化財として登録。関東大震災と東京大空襲をくぐり抜け、江戸の建築を現代に伝える二階建ての力強い空間に、黒と朱の漆塗りの床が緊張感を放つ。空間に依らないメッセージ性を持った作品を、アーティストとの共同企画によってジャンル、国籍問わず発表している。



ギャラリー・エフ  
東京都台東区雷門 2-19-18  
Tel 03-3841-0442  
<http://www.gallery-ef.com>





- 作品形体：平面
- 使用素材：油彩、アクリル、水彩、インク、キャンバス、紙
- キャンバス使用作品以外は全てフレーミング、マット加工
- 出品予定数：30 ～ 40 作予定

